

□ 要請番号 (JL61822A01)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
マダガスカル	A101 コミュニティ開発	20~45 歳のみ	個別	交替 2代目	2年	・2022/4 ・2023/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

農業・畜産省

2) 配属機関名 (日本語)

アナラマンガ県農業・畜産局

3) 任地 (アラマンガ県アンゴジヤチム郡アンタネイベ・マハザザ市) JICA事務所の所在地 (アンタナナリボ)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで約2.0時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先は、農業・畜産省の出先機関で、アナラマンガ県において農業普及・技術指導や村落開発事業を実施している。同局は、農業、畜産、情報処理・評価、農業統計等の部署に分かれ、県内にある7つの農業・畜産支所を管轄している。年間予算は620万円。同県は、マダガスカルの中央高地にある農業の盛んな地域で、JICAは、2008年から生活改善の取り組みを支援しており、現在は技術協力プロジェクト「コメセクター生産性向上及び産業化促進支援プロジェクト」(2020~2025)を実施中である。任地では現在、初代JICA海外協力隊員が活動中である。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

配属先は、日本の農村地域開発手法である「生活改善アプローチ」の有効性を認識し、農村部の住民の生活改善や生産活動を促進する目的で、同アプローチの普及・拡大を目指し研修等を行っている。しかし、現場でのきめ細かい観察や事例収集、同アプローチの実践をサポートするに至っておらず、これらの活動に資するために隊員が要請された。配属先は首都アンタナナリボ市に拠点を置く県局であるが、より住民生活に介入していくため、同市より約40km離れた農村であるアンタネイベ・マハザザ市を拠点として活動を行っていく。現在派遣中の隊員は、改良かまどや泥炭の普及活動を実施している。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

任地の普及員(市役所所属)とともに、生活改善グループや住民を対象として以下の活動を行う。ただし、配属先事務所から任地が遠く配属先関係者の同行が困難なため、隊員は現地で自ら協力者を募りつつ活動を進めていく必要がある。

- 1.住民の生活実態や家計を調査・把握したうえで、ニーズと改善の可能性を探る
- 2.住民のニーズに対して、生活改善のためのアイデアを提案し、活動や研修の実施支援を行う。
- 3.住民グループの組織強化や住民の収入向上のための活動支援を行う。
- 4.活動事例等をまとめ、同活動の継続と普及のための体制を整える。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

JICAが作成した生活改善に関するDVD・パンフレット・資料。

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚: 配属先長(女性)、配属先事務所員70名、郡開発普及員

活動対象者: 活動対象地域の住民グループ、生活改善普及員(1名)等

5) 活動使用言語

マダガスカル語

6) 生活使用言語

マダガスカル語

7) 選考指定言語

英語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許/資格等]：()

[学歴]：() 備考：

[性別]：() 備考：

[経験]：() 備考：

[汎用経験]：

- ワークショップやイベント等の企画運営経験

[参考情報]：

- 参加型開発の知識があるとよい

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(温暖冬季少雨気候) 気温：(5~30°C位) [電気]：(不安定)

[通信]：(インターネット可) 電話可 [水源]：(不安定)

【特記事項】

派遣前語学訓練では公文書等で使用されるフランス語、現地語学訓練ではマダガスカル語を学習する(共に公用語)。

【類似職種】